

2026
2/11

水・祝

14:00-16:00

講演／見学

姫路文学館 望景亭

姫路市山野井町86

改修を手掛けられた
西嶋宣久氏に学ぶ。
望景亭の歴史と背景を
深く味わい、
建物を見る視点を養う
特別な時間。。

(公社)兵庫県建築士会女性委員会 建築文化交流事業



歴史的建築の
「読む力」を磨く

温故知新

望景亭は姫路市内の実業家濱本氏の別邸として大正5（1916）年から昭和4（1929）年まで約13年の歳月をかけてつくられたものの一部です。今回は建物を見る際の「視点」と「読み解きのコツ」をお伝えします。



大広間からの庭園

広間は庭の眺望を意識したつくりで、欄間などの造作も洗練されている瀟洒な書院建築。高欄付の縁をめぐらし、庭園を見下ろすように建てられている。計算しつくされた、もてなしの景色。



茶室より

8畳の茶室より大広間を眺めて。見るべきところが多い茶室だが、庭園を介して望む広間の大庇は更なる奥行きを感じられ圧巻である。庭園を見下ろすように建てられ、とても明るく開放的。

講師紹介

1962年生まれ。1986年早稲田大学理工学部建築学科卒業後、家業で堂宮大工の一派大都流である西嶋工務店に入社。社寺仏閣建築の設計施工を主に、国宝姫路城大天守保存修理工事他、城郭建築を含む文化財建造物工事など伝統木造建築に従事する。

現在(公社)兵庫県建築士会副会長。



西嶋 宣久

スケジュール

- 13:30 受付(姫路文学館北館3階)
- 14:00 開会、講演
- 14:50 現地望景亭見学
- 16:00 閉会
- 17:00 懇親会(希望者のみ、姫路駅周辺)

【対象】 建築に興味のある方(先着順30名)

【締切】 2026年1月25日(日) ※申込み後事前振込・返金不可

【参加費】 1,500円(建築士会会員)

2,500円(一般・非会員) 無料(学生)

【CPD】 2単位(予定)

【懇親会】 5,000円程度別途(当日支払/キャンセル料有り)

参加者はなるべく公共交通機関の利用をお願いいたします。

【申込み】 QRコードより申し込みください

<https://forms.gle/UFlqUm8XD6fMyeFn6>

【問合せ】 (公社)兵庫県建築士会事務局

URL: <https://www.hyogo-aba.or.jp/>

【TEL】 078-327-0885

【Mail】 jigyos@hyogo-aba.or.jp

お送り戴きました個人情報とは今回の事業における出席確認・緊急連絡等に使用させていただきます。それ以外の目的には使用いたしません。

